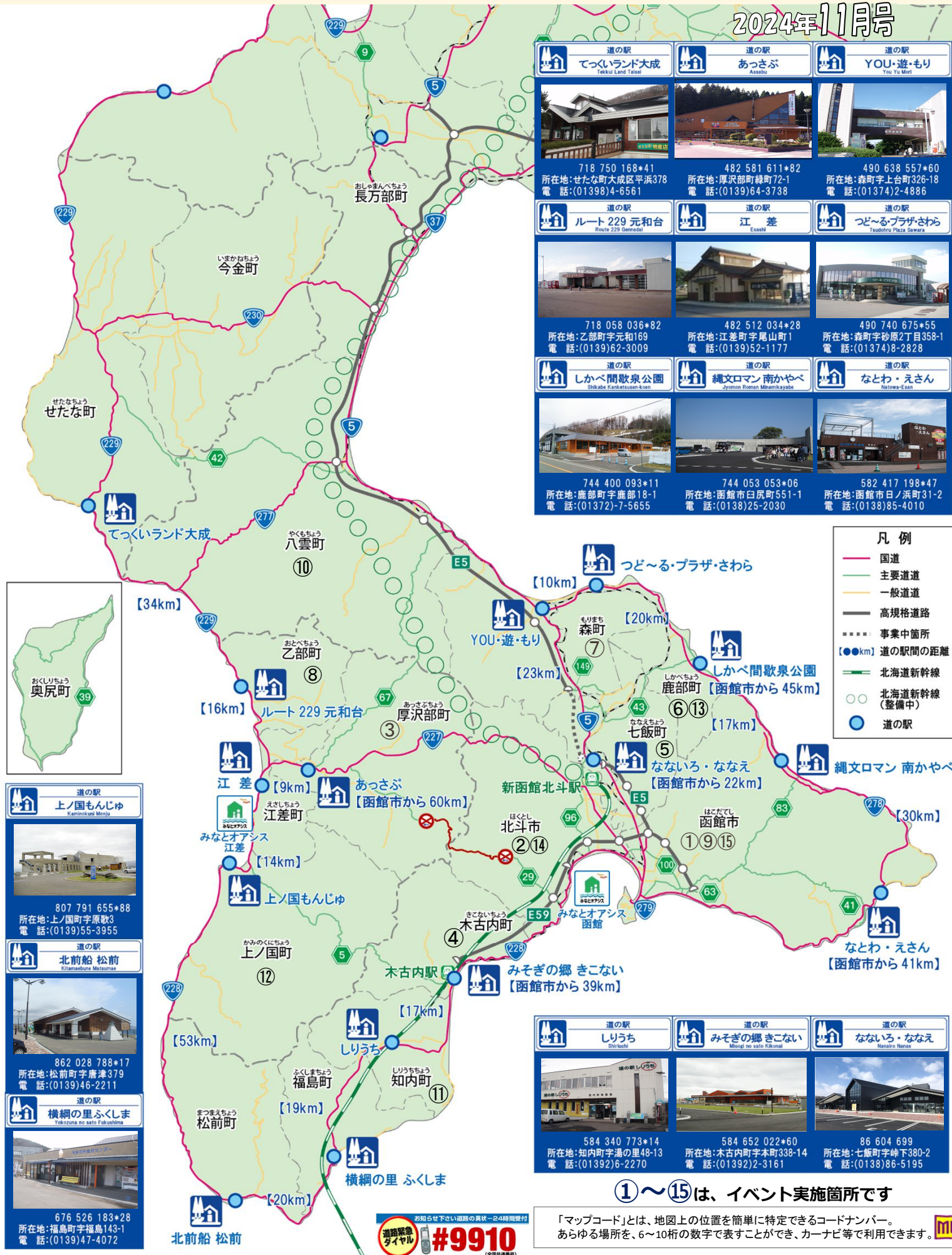




道の駅シーニックイベント情報



2024年11月号



お知らせ下さい道路の状況-24時間受付
道路緊急ダイヤル #9910 (全国共通番号)



① はこだてMOMI-Gフェスタ

北海道唯一の国指定文化財庭園で函館の紅葉の名所である名勝旧岩船氏庭園(香雪園)、見晴公園で開催される紅葉のライトアップイベントです。
美しい紅葉がライトアップで浮かび上がり、幻想的な光景を楽しめます。

日程：10月18日(金)～11月4日(月・祝) 16:00～21:00(ライトアップ時間)
場所：見晴公園内 香雪園(函館市見晴町56)
問合：(一社)函館市住宅都市施設公社 東部公園事務所(TEL:0138-57-7210)



② 北斗紅葉回廊

八郎沼公園で実施する紅葉のライトアップイベントです。八郎沼の水面に光で照らされた紅葉が鏡のように映り、幻想的な光景を楽しむことができます。加えて、イベント期間中には様々なミニイベントも開催される予定です。
また、園内の木々も紅葉時期を迎えるため、日中も美しい景色を楽しむことができます。

日程：10月18日(金)～11月4日(月・祝) 16:00～21:00(ライトアップ時間)
場所：八郎沼公園(北斗市向野)
問合：(一社)北斗市観光協会(TEL:0138-77-5011)

③ 第62回厚沢部町町民文化祭

厚沢部町民の方々の音楽や芸能発表会や作品展示が行われ、多彩なパフォーマンスや作品を楽しめる場となっています。

日程：11月2日(土) 13:00～20:00
11月3日(日) 9:00～14:00
場所：厚沢部町総合体育館(厚沢部町新町234-1)
問合：厚沢部町町民文化祭実行委員会(TEL:0139-64-3311)

④ 第3回きこない大産業魅力フェア

はこだて和牛と海の幸をメインに、秋の旬のものの満載で鮭のつかみ取りなどのイベントやたくさんの催しものに参加し、美味しいものをたくさんお持ち帰りください。楽しい食祭となっています。みなさまのお越しをお待ちしています。

日程：11月3日(日) 9:30～15:00
場所：木古内ファミリースポーツセンター内(木古内町木古内179-1)
問合：きこない大産業魅力フェア実行委員会(TEL:01392-2-3131)

⑤ 第12回ななえオール物産グルメフェア

恒例のりんごプレゼント(先着100名)や七飯町の特産品やグルメが集結します！スタンプ3個(500円以上の買い物で1スタンプ)豪華景品のあたるガラポン抽選も実施します！

日程：11月3日(日) 10:00～15:00
場所：道の駅なないろ・ななえ(七飯町字峠下380-2)
問合：七飯町商工会(TEL:0138-65-2517)

⑥ 第48回鹿部町文化祭

町民が日頃の文化活動の成果を披露・鑑賞する年1回のイベントです。
今年はボディペイントやハーバリウム、シーグラスアクセサリーづくりなどの体験ブースを新たに設置するほか、移動販売車(キッチンカー)も多数来館する予定です。

日程：11月3日(日) 9:00～16:00(予定)
場所：鹿部中央公民館(鹿部町宮浜311-2)
問合：鹿部町文化祭実行委員会
(鹿部町教育委員会社会教育スポーツ課内)(TEL:01372-7-3124)





⑦ 楽市楽座もりまち食KING市

森町の特産品である新鮮な水産物、農産物、加工品等沢山の品揃えで販売されます。
年内最後の今回はイベントも盛り沢山です。ホタテバター焼きの無償提供や森高生によるかぼちゃワッフルの試食ブース、もちまきが開催されます。

日程：11月3日（日）9:00～12:00

場所：森町地域活性化広場（森町御幸町147）

問合：楽市楽座もりまち食KING市実行委員会（TEL:01374-7-1284）



⑧ 第57回乙部町民文化祭

毎年11月中旬ごろに開催される乙部町民文化祭は、半世紀以上前の昭和43(1968)年に第1回が開催され、平成29年に50周年を迎えました。各団体・個人が応募した書道・手芸などの作品展示や、多彩な演目がある芸能発表などのプログラムがあり、日ごろの練習成果を披露します。

日程：11月8日（金）～11月10日（日）

※作品展示 11月8日・9日9:00～20:00 10日9:00～15:00（予定）

芸能発表 11月9日13:00～（予定） 軽食・七宝バザー 11月9日10:00～（予定）

場所：乙部町民会館、乙部町公民館（乙部町字館浦4-1）

問合：乙部町公民館 主管：第57回乙部町民文化祭実行委員会（TEL:0139-62-3311）



⑨ 縄文体験講座「黒曜石の石鏃づくり」



今金町教育委員会学芸員の宮本雅通さんを講師に招き、黒曜石を加工して石鏃（石の矢じり）を作る体験講座です。
※石鏃作りは、石の破片が鋭く割れることがあり危ないので、小学校低学年以下のお子様の参加および同伴はできません。ご了承ください。
※参加費用は500円です。

日程：11月9日（土）13:00～15:00

場所：函館市縄文文化交流センター（函館市臼尻町551-1）

問合：函館市縄文文化交流センター（TEL:0138-25-2030）



⑩ はぴあ産直市

「はぴあ産直市」は、町内の生産者のご協力により開催しております。地元でとれた、新鮮・安全なものをたくさん揃えておりますが、天候次第で商品がかなり少ない場合もございます。ご了承ください。

日程：11月9日（土）・11月23日（土）11:30～

場所：はぴあ八雲（八雲町本町110-1）

問合：八雲商工会（TEL:0137-63-2525）



⑪ 854クラフトホリデー&知内ミュージックガーデン

今年は知内町中央公民館で開催します。音楽の祭典とクラフトホリデーを両方楽しんでもらおうということで、多様な音楽をくつろぎながら楽しみ、一方で物販コーナーでは特産のにら餃子等々が出店予定です。
また、従来の矢越クラフトホリデーでは、体験ブースがあり、こどもも大人もいろいろなクラフト体験ができるプログラムが盛りだくさんになっています。

日程：11月17日（日）11:30～15:00

場所：知内町中央公民館（知内町重内21-1）

問合：知内観光協会（TEL:01392-5-6161）



⑫ 北前船その夢と浪漫を綴る美食のハーモニー

絶景感動部門金賞受賞レストランでの道の駅上ノ国もんじゅカルチャー2024を開催します。
2部構成のディナーショーですが、北前船が運んできた様々な文化を紐解く一夜ということで、「江差追分のルーツは蒙古モンゴルにあり」今回モンゴル国を代表する無形文化遺産伝承のホーミー歌手であり馬頭琴走者のボルド・エルデネ氏を迎え特別記念ステージの披露となります。
※参加する場合は、事前の申込みが必要です。また、参加料は6000円となっております。

日程：11月22日（金）1回目17:00～18:40 2回目19:15～20:55
場所：道の駅上ノ国もんじゅ2階レストラン（上ノ国町原歌3）
問合：（株）上ノ国町観光振興公社（TEL:0139-55-3955）

⑬ しかべ間歇泉わくわくサンデー！！

「しかべ間歇泉わくわくサンデー！！」は、鹿部町に親しみ魅力を知ってもらうために、月替わりで、鮮魚の販売、特産品や特産品の試食などを行い、鹿部町を紹介するイベントです。美味しく・楽しい・しかべ間歇泉わくわくサンデー！！にぜひお越しください。

日程：11月24日（日）11:00～14:00
場所：道の駅しかべ間歇泉公園（鹿部町字鹿部18-1）
問合：道の駅しかべ間歇泉公園（TEL:01372-7-5655）

744 400 093 * 11



⑭ 北斗光回廊～新函館北斗駅前イルミネーション～

新函館北斗駅前にイルミネーションを設置します。静寂な冬を演出する青色のトンネルや桜を彷彿させるピンク色の街路樹イルミネーションがみなさまをお出迎えします。

日程：11月27日（水）～2月28日（金）16:00～22:00
※初日（11/27）のみライトアップ開始時間を繰り下げ、18:00から実施する点灯式中にライトアップを開始します。
場所：新函館北斗駅（北斗市観光交流センター）周辺（北斗市市渡1丁目1-1）
問合：（一社）北斗市観光協会（TEL:0138-77-5011）

⑮ はこだてクリスマスファンタジー

イルミネーションが煌めく会場や赤レンガ倉庫群、純白の雪、それらを包み込むような澄んだ夜気。まるで夢の中にいるような、ファンタジックな世界を創り出します。期間中毎日18:00には花火が打ち上がります。今年度のスーパードームは1杯700円で販売されます。

日程：11月30日（土）～12月25日（水）
場所：赤レンガ倉庫群前海上（ツリー点灯）16:30～17:45 18:00～22:00※初日は18:00から
金森赤レンガ倉庫BAYはこだてイベント広場（スーパードーム）16:30～20:00
問合：はこだてクリスマスファンタジー実行委員会
（函館国際観光コンベンション協会内）（TEL:0138-27-3535）

掲載中の各種イベントは内容変更や中止となる場合があります。
「開催の確認」をしてお出かけすることをお願いいたします。

シーニックバイウェイ北海道とは？



地域住民の方々と行政が連携し、地域資源の保全・改善の取組を進め、美しい景観づくり、魅力ある観光空間づくり、活力ある地域づくりを図っています。

みなとオアシスとは？



みなとを核とした住民参加型の地域活性化に向けた取組や、取組の拠点となる施設、地区を北海道開発局が認定し、地域のにぎわい創出を図るもので、道南では江差港と函館港がみなとオアシスに認定されております。